

金大生 当目地区の魅力を探る
住民の当たり前が学生らの驚き

当目地区の魅力を探る集落調査を行った金沢大学・佐川哲也ゼミの学生らによる結果報告会が11月24日、地区集会所で開かれ、前日調べた地元で根付く文化や風習などについて住民らに紹介しました。

報告会には地区住民13人が参加。自分たちにとっては当たり前なのに、外の人が見ると新鮮で貴重と驚くことに驚いていました。この事業は、住民に地元の良さを再発見してもらうことなどが目的です。



地域資源カードを使い当目地区の魅力を紹介する学生

「祈り・感謝・あえのこと」と題してお話する中さん



やなぎだ荘で伝承者・中正道さん
「あえのこと」語りと食で紹介

あえのことを伝承する中正道さん（上町）の語りと食でこの神事への理解を深める催しは12月1日、国民宿舎能登やなぎだ荘で開かれました。

中さんは、盛り付けられた料理や神事の動作についてパネルを使って説明。参加した東海大学観光学部の松本亮三学部長も興味深そうに聞き入っていました。

このあと参加者は、能登井の1つである「あえのこと井」を食べながら談義に花を咲かせました。

模型を使ってステージ上に「あえのこと」を再現



能登の里山里海PRイベント
金沢駅で伝統の神事を再現

世界農業遺産に認定された「能登の里山里海」の魅力を観光客らにアピールする「能登の神々と出会う」が12月1日、JR金沢駅構内で行われました。

能登町は「あえのこと」を紹介。特設ステージ上に山菜の煮物や小豆ご飯など、田の神をもてなす際の料理の模型を並べ、教育委員会事務局の新出直典学芸員が説明。観客の1人が田の神を演じ、神を自宅へ迎えてもてなす儀式を本番さながらに再現しました。

バイオマス先進地視察ツアー
新しい技術に触れて学ぶ

バイオマス資源の先進的利用に取り組む金沢方面の企業を視察し、未利用資源の有効活用を考えるツアーが、11月29日に行われました。

町民やバイオマス関係者など22人が参加。視察先では、炭化技術や太陽熱を利用したエネルギーの活用方法などについて学びました。

参加者は、新しい技術についての疑問や今後の課題、対応について意見を交わしていました。



先進技術で製造された炭の説明を受ける参加者

「大場飛行士生誕地」標柱建立
郷土の偉人を永遠に語り継ぐ



読経が響く中、地元小学生により除幕された

奥能登初のパイロットとして大正14年11月17日、郷土訪問飛行を決行した秋吉出身の大場辰男飛行士（平成10年没、享年94歳）。その偉業を語り継ぐため、郷土訪問飛行から87年後の11月17日、秋吉あまめはぎ公園内に「大場飛行士生誕地」の標柱が建立されました。

式典には地元住民ら約70人が出席。代表世話人の前田利雄さんは、訪問飛行の思い出を語りながら「この偉業をいつまでも残したい」と話しました。



大場飛行士に思いをはせる前田さん

まぐの出来事

里山里海聞き書き研修
能登高生が里山の知恵を学ぶ

世界農業遺産「能登の里山里海」を支える人の知恵を伝承しようと11月16日から3日間、4市4町の高校生が聞き書き研修を行いました。

世界農業遺産活用実行委員会（事務局・石川県里山創成室）の事業。能登町では、のとキリシマツツジの水木由一さんとあえのこと伝承者の中正道さんに能登高校生がインタビュー。事前に用意した多くの質問をぶつけ、真剣にメモを取っていました。



のとキリシマツツジについて聞く能登高生

雪と強風の中、窓ふきをする団員



赤十字奉仕団内浦地区連絡会が奉仕活動
20年以上続くボランティア活動

能登町赤十字奉仕団内浦地区連絡会のメンバー15人が12月6日、小木デイサービスセンターで奉仕活動を行いました。

年に2回、団員が集まり奉仕活動をしている内浦地区連絡会の活動は20年以上続いています。高木米子地区委員長は「させていただいているという精神で行っているこの活動で、感謝の言葉を掛けられた時にやりがいを感じます」と話していました。

ニュース 地域福祉推進員に委嘱状交付

地域の支え合いで安心なまちづくり

地域福祉推進員は、高齢者や障害者など援護を必要とする人が、地域の中で安心して暮らせるまちづくりを実現するため設けられた制度です。推進員は、民生委員児童委員と連携して、見守りや声かけなどを行います。

委嘱状交付式は、11月16日に能都庁舎で行われ、126人が委嘱を受けました。推進員は区・町会ごとに選任され、今後193あるすべての区・町会への設置を目指しています。



募集 能登町空き家情報

あなたの空き家登録しませんか？

空き家があるけれど「当分住む予定が無いので貸したい」、「売りたい」と思っている所有者の皆さん、空き家登録をしませんか。

能登町では町内の空き家をより良く活用するために「能登町空き家情報」事業を行っています。

「能登町空き家情報」では、貸したい・売りたいと考える空き家の所有者が空き家を町に登録申請してもらいます。その後、町が委託している「のと宅地建物取引業組合」が登録可能かを調査し、登録可能ならばホームページ（<http://notolife.com/>）に掲載します。

「家が古いから」「空き家内に荷物があるから」と考えている人も、お気軽にお問い合わせください。

〈問い合わせ〉

- ・空き家情報登録の運用について
ふるさと振興課 ☎ 62-8532
- ・空き家・ホームページについて
のと宅地建物取引業組合 ☎ 62-2022

ニュース 人権作文

中学生が人権の大切さを考える

法務省と全国人権擁護委員連合会が毎年実施する「全国中学生人権作文コンテスト」。輪島地区審査会や石川県審査会で入賞した生徒に12月4日、表彰状が伝達されました。また、積極的に応募した町内3中学校に感謝状が贈られました。

受賞した皆さんは次のとおりです。（敬称略）

- ・石川県人権擁護委員連合会表彰
入選 富田彩加（能都中3年）
入選 廣澤采奈（柳田中1年）
- ・輪島人権擁護委員協議会表彰
新谷和希（小木中3年）
- ・感謝状 鶴川中学校、小木中学校、柳田中学校



お知らせ 東日本大震災義援金

義援金の受け付けを終了しました

町で受け付けていた義援金については、平成24年12月13日をもって終了しました。

たくさんの町民の皆様や企業・団体等からの心温まる善意とご協力をいただき、ありがとうございます。被災地の一日も早い復興をお祈りします。

【義援金受付総額】 12,754,183円

受け付けました義援金は、配分委員会にて決定し以下のように被災地に配分しました。

- 岩手県 1,000,000円
- 宮城県 3,000,000円
- 福島県 3,000,000円
- 宮城県女川町 1,000,000円
- 宮城県亘理町 1,200,000円
- 福島県相馬市 3,500,000円
- 日本赤十字社石川県支部を通じて被災地へ 54,183円

☎総務課危機管理室 ☎ 62-8510

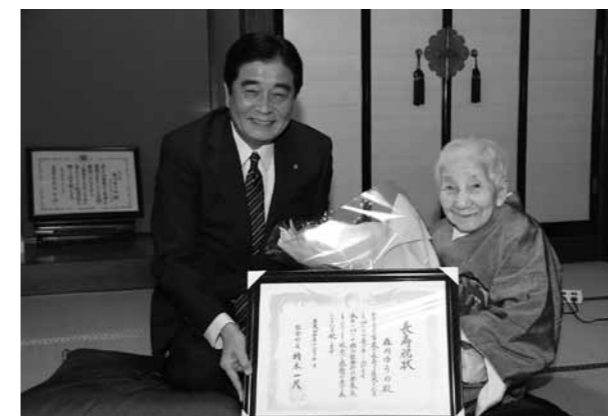
【能登町役場】 ☎ 62-1000 (代)

- 能都庁舎 (☎ 62-4506)
- 総務課 ☎ 62-8510
- 企画財政課 ☎ 62-8503
- 監理課 ☎ 62-8504
- 税務課 ☎ 62-8505
- 環境対策課 ☎ 62-8507
- 町民課 ☎ 62-8500
- 能都サービス室 ☎ 62-8500
- ふるさと振興課 ☎ 62-8532
- 会計課 ☎ 62-8509
- 柳田庁舎 (☎ 76-0039)
- 広報情報推進課 ☎ 76-8301
- 農林水産課 ☎ 76-8302

- 柳田サービス室 ☎ 76-8300
- 農業委員会 ☎ 76-8303
- 建設課 ☎ 76-8304
- 内浦庁舎 (☎ 72-2108)
- 健康福祉課 (児童保育) ☎ 72-2512
- (医療介護) ☎ 72-2502
- (福祉庶務) ☎ 72-2503
- (健康推進) ☎ 72-2504
- (包括支援) ☎ 72-2513
- 内浦サービス室 ☎ 72-2500
- 上下水道課 ☎ 72-2507
- 教育委員会事務局 ☎ 72-2509
- 議会庁舎 議会事務局 ☎ 76-8310

ニュース 在宅長寿祝い金

森川ゆうのさん(葉)の100歳を祝う



12月10日、満100歳の誕生日を迎えた柏木の森川ゆうのさん（大正元年12月10日生まれ）を祝福するため持木町長が森川さん宅を訪問しました。持木町長が「これからもお元気で」と声をかけて在宅長寿祝い金を手渡すと、森川さんは深々と頭を下げて感謝の気持ちを表していました。

お知らせ 第11回ふるさと未来塾

バイオマス資源の利活用を学べます

バイオマス資源を活用して循環型社会を築く手法を学ぶ「ふるさと未来塾」の11回目を、次のとおり開催します。どなたでも聴講できます。

〈日時〉1月26日(土) 9:30～12:00

〈会場〉のと海洋ふれあいセンター（越坂）
海の自然体験館

〈講師〉のと海洋ふれあいセンター
普及課長 坂井恵一氏
専門員 池森貴彦氏

〈演題〉『能登の海』

「能登の海」について、絵や写真を使いながら初心者にも分かりやすく教えていただきます。

〈定員〉30人

〈参加費〉無料

☎ふるさと振興課 ☎ 62-8532

ニュース 能登町ふるさと大使

農口尚彦さん(葉)がふるさと大使に

能登杜氏として長年活躍した農口尚彦さんが「能登町ふるさと大使」に任命されました。持木町長から委嘱状を受け取った農口さんは「能登の魅力と酒造りの文化を若い人に伝えることで、少しでも役に立ちたい」と抱負を述べました。

全国新酒鑑評会での金賞25回や「現代の名工」など、数々の実績を挙げ平成24年6月に第一線を退いた農口さん。現在は全国各地での講演や能登杜氏組合指導顧問として活動しています。



持木町長に酒造りへの思いを語る農口さん

お知らせ 農口尚彦さん記念講演会

まちづくりと酒造りについて語る

「能登町ふるさと大使」に任命された農口尚彦さんによる講演会を下記のとおり開催します。

〈日時〉1月12日(土) 17:00～18:10

〈会場〉ラプロ恋路 レストラン

〈演題〉『能登杜氏 農口尚彦が語る
まちづくり・酒造り』

〈定員〉40人

〈参加費〉無料（事前申し込みが必要）

☎ふるさと振興課 ☎ 62-8532

※当日は午後7時から同じ会場で農口さんによる食談義も計画されています。こちらに関する詳しいことはラプロ恋路（☎ 72-1234）まで。

心と体を育むスポーツの力

■オータム・リーダーズスクール 2012 (11/23・24)



能登町スポーツ少年団のオータム・リーダーズスクールが、内浦体育館と能登少年自然の家で開催され、団員、指導者、保護者など約40人が参加しました。今年はソフトバレーボールやオリエンテーリングなどで交流し、団体生活をとおして協調性やリーダーとしての心構えを学びました。

■指導者研修会 (12/2)

内浦スポーツ研修センターで開催された研修会にスポーツ少年団指導者や保護者ら約30人が参加。心肺蘇生法やスポーツ障害、けがの予防などについて学びました。



■小学生体力づくり教室 (12/6)



最終回は内浦スポーツ研修センターで開催。5月から24回にわたり開かれた最終日も、元気いっぱいに運動を楽しみました。

小木中学校・つなぐプロジェクト

■被災地とつなぐ～漁船2隻を大槌町に寄贈～

本年度、『つなぐプロジェクト』と銘打って防災教育や柳田中学校との里山里海交流、地域との交流などさまざまな活動を行っている小木中学校。その一環として、生徒らがペンキを塗った漁船2隻が11月16日、岩手県大槌町に贈られました。

廃棄予定の船を小木中学校が譲り受けたもの。被災地の漁業復興を目的に、7月からボランティアの業者と3年生が中心になって補修・修繕作業を行ってきました。16日夕方に3年生の広瀬由奈さんと新谷和希さんの2人を含む10人がクラスメートらに見送られて大槌町に出发。ビデオレター、名前が書かれた大漁旗と共に新おつち漁協に引き渡されました。



■地域を守る～生徒手作りの海拔表示板を設置～



12月17日、小木中学校2年生19人が技術科の授業で制作した海拔表示板を、通学路や避難路に設置しました。表示板はさまざまな形のベニア板に10㍍、15㍍、20㍍の表示が入っています。設置には、町危機管理室と能登消防署内浦分署が協力しました。

12月17日、小木中学校2年生19人が技術科の授業で制作した海拔表示板を、通学路や避難路に設置しました。表示板はさまざまな形のベニア板に10㍍、15㍍、20㍍の表示が入っています。設置には、町危機管理室と能登消防署内浦分署が協力しました。

お知らせ ごみ収集

ごみ出しは午前8時30分までに

冬期間のごみ収集は、除雪作業の時間帯を避けたり、天候の具合を見て出直すなどにより時間が遅れる場合がありますので、ご了承ください。

ごみ出しは、通常どおり午前8時30分までに出すようご協力をお願いします。

☎環境対策課 62-8507

消防 出初式ほか

平成25年能登町消防団出初式

〈日時〉1月6日(日)9:00～ 〈場所〉能都体育館(崎山)
〈一斉放水〉宇出津港いやさか広場 10:30ごろ
(放水開始時間は多少前後します)

※能都体育館駐車場、いやさか広場での当日の駐車はご遠慮願います。一斉放水前に宇出津地内を消防車がパレードしますので、ご協力をお願いします。

岩井戸分団に新型ポンプ車を配備

岩井戸分団消防ポンプ自動車の更新配備に伴う入魂式が11月18日、八幡神社(当日)で行われました。



式典には関係者約70人が参加し、最新鋭機能を備えたポンプ車の導入を祝いました。

西谷幸一さん(不動寺)が敢闘賞

第10回石川県消防団活動発表会が12月2日、県立看護大学で開催され、不動寺分団の西谷幸一さんが敢闘賞を受賞しました。西谷さんは「小さな分団」と題して、日ごろの消防団活動について発表しました。



納期 税金/保険料

今月の納期限は1月31日(木)です。

〈税金〉町・県民税 第4期
国民健康保険税 第7期
〈保険料〉介護保険料 第7期
後期高齢者医療保険料 第10期

【入札結果】

11月16日～12月15日

広報紙では、契約金額500万円以上の入札結果を掲載しています。全入札結果は町ホームページに掲載していますので、ご覧ください。 ☎監理課 62-8504

件名	場所	担当課	契約額(税込)	落札者
林道開設事業 林道上河内線 開設工事	北河内	農林水産課	42,420,000円	寺西建設(株)
能都健民テニスコート 照明灯設置工事	藤波	教育委員会事務局	16,800,000円	内浦電気工業(株)
鶺川中学校 屋外教育環境整備(グラウンド)工事(舗装工)	鶺川		27,825,000円	丸建道路(株)
町道瑞穂14号線 道路改良工事	瑞穂	建設課	13,713,000円	須美矢建設(株)
上町第1送水ポンプ場 機械設備工事	上町	上下水道課	15,960,000円	(有)能登電業社
上町第1送水ポンプ場 築造工事	上町		16,170,000円	(株)青木産業
町道瑞穂14号線 道路改良工事(舗装工)	瑞穂	建設課	8,925,000円	丸建道路(株)
配水管布設工事(中ノ又地内)	上町	上下水道課	13,807,500円	北能産業(株)
崎山センター 電気設備改修工事	崎山	広報情報推進課	11,298,000円	鳳珠電気工事(株)
能登町有線テレビ施設 撤去工事	管内		8,736,000円	能登通信建設(株)

ニュース スポーツ

全国大会出場小学生を激励

全国大会に出場する小学生の激励会が12月17日、能都庁舎で開かれ、選手5人が激励を受けました。選手らは「前回以上の成績を目指したい」「いつもどおり頑張ります」など抱負を述べました。



前列左から、大町諒君(鶺川小4年)、辻口凜君(同)、山本幸太君(柳田小6年)、濱中彩花さん(宇出津小4年)、濱田すみれさん(同)。山本君は第21回全国小学生バドミントン選手権大会(静岡県袋井市、12月23～27日)に出場。ほかの4人は第12回全国小学生ソフトテニス大会(千葉県白子町、3月29～31日)に出場

お知らせ 農業委員会

名簿登録申請書を忘れずに

次の要件に該当する人は、名簿登録申請ができます。条件を満たす人は申請してください。

- ①平成25年1月1日現在、能登町に住所がある人
- ②平成5年4月1日以前に生まれた人
- ③10㍍以上の農地を耕作する人(経営主)、または経営主の同居親族や配偶者で年間約60日以上耕作に従事している人

〈提出期限〉1月10日(木)

☎農業委員会 76-8303

お願い 有線テレビ

増改築などで有線テレビ施設を移設する場合は、必ず事前に連絡を

家屋の取り壊しや外壁のリフォーム、エアコン室外機の設置などで、保安器を取り外したり、ずらしたりする必要がある場合やケーブルの引込線が支障



になる場合は、必ず事前に能登町有線テレビに連絡してください。

☎広報情報推進課

☎76-8301